

令和元年合同ふれあいサロン

6/12(水)、令和元年度の”合同ふれあいサロン”を大野東市民センターで開催しました。参加者は107名(内スタッフ30名)でした。

今年度は昨年からプログラム内容を一新し、参加者の関心の高い話題の講演会に加え、万年青会、女性会のアトラクションを楽しんでもらいました。又、昼食と温かい飲み物を準備し、参加者がゆっくりとお喋りを楽しみ、絆を深められるようにしました。

講演会では、”特殊詐欺と高齢者の交通安全”について、大野支所の内堀様に暮らし安全指導員としての実体験をもとに、有意義なお話をしてもらいました。

アトラクションでは、歌謡吟詠、民踊、フラダンス、ファッションショー、コーラス 銭太鼓の6演目を披露してもらいました。午前の部では96歳になられる下村様出演の吟詠部の皆さんに”四十八坂古戦場”を吟じてもらい、続いて椎原さん他の宮島口世良教室の皆さんに民踊”旅の夜風”を披露してもらいました。

午後の部はハノハノアクアの皆さんの魅惑的なフラダンスからスタートしました。曲は日本で最も人気のある”月の夜は”でした。最後は会場の皆さんに呼びかけ踊りに加わってもらい、おおいに盛り上がりました。

次の、ファッションショーでは女性会のリフォームグループが自らモデルとなり、リフォームした衣装をまとい、参加者の目を楽しませてくれました。続くコーラスでは、山崎先生の指揮、藤井先生のピアノ伴奏で、歌声あおばの皆さんが、”花は咲く”等4曲を美しい合唱を披露してくれました。

最後は万年青会の”銭太鼓教室”のみなさんが、大音量で”炭坑節”、”それ行けカーブ”の伴奏をし、おおいに盛り上がりました。96歳になられる牧本さんも元気に参加されていました。

末筆ですが、サロンをお世話いただいたサロンマネージャーの大成さん、スタッフの皆さんに感謝申し上げます。

福祉部会長

前田龍雄